



ぼくの わたしの 夢

な
子年生まれの小学生のみなさんから、将来の夢を
テーマに、思いをつづっていただきました。



将来の夢

大崎小学校 6年

中島 采音^{ことね}さん

私の将来の夢は美容師です。なぜならたいかというところがお客さんに希望を聞いてその人に合った髪型を勧めること以外にもいろいろな話をしてくれたり、気持ち明るくさせてくれたりする美容師さんと出会ったことがきっかけになりました。

美容師になるには、資格を取らなければいけません。資格を取るためには専門の学校に行き、勉強と技術をた



海外の保育士に なるために

藪神小学校 6年

樋口 椎菜^{しほな}さん

私の将来の夢は、海外で働く保育士になることです。なぜかという、習っている英語を生かせるということと、私は、子どもが大好きだからです。きっかけは、保育園のぎゃくたいなどのニュースを見たことです。そこから保育士になりたいと考えるようになりました。そして、海外で働くためには、中学校では英語に力を入れていきたいと思っています。

私には、妹がいます。優しく笑顔で接したり、たまに

くさん学ばなければいけないそうです。美容師になったらお店で働きながら夜遅くまで技術の練習をしなければなりません。休みの日も、練習会などに参加していると美容師さんが教えてくれました。私は決して覚えの早い方ではないですが、美容師になるには必要なことなのでしっかり学んでいこうと思いました。技術の練習をしなからお客さんとの会話力も身につけていかなければいけません。小さいころから人前で話すことは、得意ではないので積極的に周りの人と会話をしていきたいと思っています。

今から少しずつ練習していけば私の理想の人である、どんなお客さんとも笑顔で会話を進めて、イメージ通りの髪型にしてあげられる美容師さんになれると思っています。夢をかなえるために勉強など一つ一つしっかりとやって、一日一日を大切にしていきたいです。

は、一緒に遊んだりして、優しいお姉ちゃんになりたいです。また、日常生活でも生かせるように、友達に優しくしたり、低学年と仲良くしたりしたいです。友達と仲良くするときは、自分の意見を言うだけでなく、友達の意見もしっかり聞くように心がけています。

4月から中学生になります。初対面の人でも優しく接していきたいと思っています。保育士になるためには、知識などはもちろん必要ですが、私が一番必要だと思うのは、相手がいやな気持ちにならないようにすることです。たとえ、相手が子どもでも大人でも、いやなことを言われれば、悲しい気持ちになるのは、変わらないと思います。中学校では、英語を話せるようになることと、人に優しくすることを目標にがんばっていききたいです。